

# 未練

の

敦賀



と

挫波



作・演出 岡田利規

音楽監督・演奏 内橋和久

出演 森山未來、片桐はいり、  
栗原類、石橋静河、太田信吾  
七尾旅人（語り）



PLAT

穂の国とよはし芸術劇場  
TOYOHASHI ARTS THEATRE

2020年  
6月27日(土)  
6月28日(日)



# 2020年の日本を射抜く、岡田利規版「夢幻能」

劇作家・演出家、チェルフィッチュ主宰の岡田利規が日本最古の舞台芸術「能」の構造をかりて創造する本作。

能の中でも『夢幻能』と呼ばれる形式の舞台には、さまざまな思いや願いを果たせないまま亡くなり成仏できない幽霊が「シテ(主人公)」として登場します。彼らが思いを遂げられなかった理由の多くは社会的・政治的な問題に起因します。建築家のザハ・ハディドをシテとする『挫波』、高速増殖炉もんじゅをシテとする『敦賀』。本公演ではこの二つの新作を、狂言に做った幕間劇を挟み上演します。2020年東京五輪が延期となった日本社会に、岡田が問いかけるものは――。

**岡田利規**  
(演劇作家/小説家/チェルフィッチュ主宰)  
1973年横浜生まれ、熊本在住。従来演劇の概念を覆すとみなされ国内外で注目される。『三月の5日間』で第49回岸田國士戯曲賞を受賞。小説集『わたしたちに許された特別な時間の終わり』で第2回大江健三郎賞を受賞。16年よりドイツ有数の公立劇場ミュンヘン・カンマーシュピレのレパートリー作品の作・演出を4シーズンにわたって務めた。18年より『プラタナー: 湯依のポートレート』をバンコク、パリ、東京にて上演。同作で第27回読売演劇大賞 選考委員特別賞を受賞。

2020年6月27日(土) 13:00開演 28日(日) 13:00開演 穂の国とよはし芸術劇場PLAT 主ホール

## 幽霊と怪物

【料金】(全席指定・税込)

S席	5,500円
A席	3,500円
U25 (A席)	1,700円
高校生以下 (A席)	1,000円

※マイセレクト4対象公演 (A席)  
※未就学児のご入場はご遠慮いただきます。  
※U25(25歳以下)、高校生以下は一般発売日からプラットチケットセンターにて取扱い。一人1枚・枚数限定・座席指定不可・入場時本人確認書類提示。

【販売開始】  
会員先行: 3月21日(土) 10:00~  
(プラットフレンズ・豊橋文化振興財団維持会員)  
一般発売: 4月4日(土) 10:00~  
※各発売日初日は、お一人様1申込につき1公演4枚までの枚数制限あり。

【チケット取扱い】  
▼プラットチケットセンター  
窓口・電話 0532-39-3090  
(10:00~19:00 休館日除く)  
オンライン <http://toyohashi-at.jp>  
(24時間受付・要事前登録)  
▼チケットぴあ  
0570-02-9999 (Pコード: 500-886)  
<http://t.pia.jp/>  
※車椅子スペース(定員有り・要予約)  
プラットチケットセンターにて取扱い。  
本席チケットお持ちの車椅子ご利用のお客様は、事前に関合せ先までご連絡ください。  
※託児サービス 6月27日(土) 13:00公演あり。  
定員制・要予約。生後6か月以上対象。  
お一人様500円。6月19日(金)までに問い合わせ先へ。

【お問合せ】  
プラットチケットセンター  
0532-39-3090  
(10:00~19:00 休館日除く)

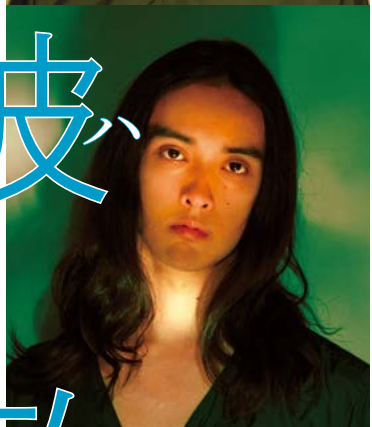
【会場情報】  
穂の国とよはし芸術劇場PLAT  
〒440-0887 愛知県豊橋市西小田原町123番地  
TEL: 0532-39-8810  
FAX: 0532-55-8192  
<http://toyohashi-at.jp>  
休館日: 毎月第3日曜日(祝日の場合は翌平日)



豊橋駅 (JR東海道新幹線、東海道本線、名古屋鉄道)、新豊橋駅 (豊橋鉄道渚美線) 直結。豊橋駅南口から徒歩3分。※駐車場はございません。公共交通機関やお近くの公共駐車場等をご利用下さい。豊橋まちかへさちが駐車場 (公共第1・第2)・パーク500をご利用の場合、料金が30分150円から30分100円に割引 (上限4時間)。

主催 公益財団法人豊橋文化振興財団  
共催 豊橋市

## 未練の



作・演出 岡田利規  
音楽監督・演奏 内橋和久  
出演 森山未來、片桐はいり、栗原類、石橋静河、太田信吾、七尾旅人(鬨手)  
演奏 内橋和久、筒井響子、吉本裕美子

中山英之、横原由祐、佐藤日出夫、Tutia Schaad、藤谷香子、藤谷ユリエ、石内詠子、鈴木康郎、山本園子、堀内真人  
美術 美照、音響 衣、衣装 助手 ヘアメイク、演出 助手 舞台監督 加藤、技術監督  
編集 鈴木理映子、制作 小田未希、プロデューサー 小沼知子、制作統括 横山歩  
宣伝美術 松本弦人、宣伝写真 間部百合子、宣伝衣裳 藤谷香子、宣伝ヘアメイク 廣瀬瑠美

企画製作 KAAT 神奈川芸術劇場  
神奈川公演 6月3日(水)~24日(火) KAAT神奈川芸術劇場 大スタジオ  
主催: KAAT神奈川芸術劇場  
新豊橋公演 7月1日(水) 19時、7月4日(土) 12時、7月5日(日) 13時  
主催: 公益財団法人新豊橋市芸術文化振興財団  
兵庫公演 7月4日(土) 12時、7月5日(日) 13時  
主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター  
主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター

## 挫波、敦賀

社会とその歴史は、その犠牲者としての未練の幽霊と怪物を、ひっそりなしに生み出して来て、今だって生み出し続けています。  
わたしたちはそれら幽霊や怪物のことは見ないこと忘れてしまうことを、その気になればできちゃうし、そのほうが快適な向きは確かにある。  
でもそれらに、つまり直視しないこと忘却することに、抗うために、能という演劇形式が持つ構造を借りて、音楽劇を上演します。

岡田利規